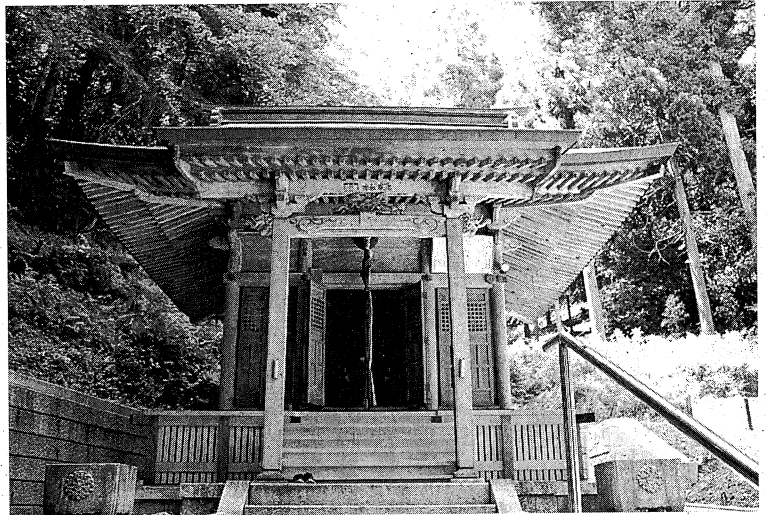


# 「いも観音さん」東京に出陳

## 滋賀・お堂修復支援のお礼兼ね



クラウドファンディングで集まった支援金で修復された安念寺の観音堂

### 日本橋で11月14日まで

7月にオープンした「東京長浜観音堂」(中央区日本橋)で初の展示替えがあり、安念寺(滋賀県長浜市木之本町黒田)所蔵の「いも観音さん」2体が出陳された。同寺観音堂

修復に当たり、昨年、東京などから多くの支援が寄せられたことへのお礼を兼ねて、首都圏での観音人気に心を。11月14日まで。

同観音堂は、長浜市

の観音文化の保存伝承のため、同市の観音像を出張展示するために開設された。いも観音は戦国時代に織田信長の戦火から逃れるため、村人が田に埋めて隠したとの言い伝



えがあり、いずれも朽ちて傷だらけだが、地域住民のあつい信仰心を知ることができ

る。2020年8〜10月、観音堂修復のために地元の保存会がクラウドファンディングを

実施したところ、目標額(200万円)を大幅に上回る560万円

が集まった。支援した342人のうち4割が

首都圏からだ。また、東京長浜観音堂にはオープンから2カ月

間で約700人が訪れ、学芸員が交代する2週間ごとに解説を聞きにくるリピーターも

いるという。展示のいも観音は、天部形立像(像高95・5センチ)と如来形立像(同93センチ)。平安時代後期の作とみられ、いずれも両肩から先と足先が欠けている。

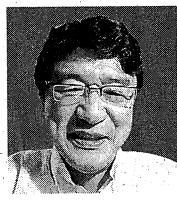
長浜市と住民らでつくる「観音の里・祈りとくらしの文化伝承会議」は「今年6月には無事に安念寺の観音堂修復が終わり、地元も喜んでい

る。長年にわたって大切に守られてきたいも観音さんの特別なお姿を間近で見てもらいたい」としている。

【長谷川隆広】

# コロナ禍で広がるロボットの未来語る

石原昇・名古屋商科大客員教授



石原昇さん

毎日メディアアカフェのオンラインセミナー「コロナ禍で普及が加速する最先端のロボット」が9月27日に開かれ、約40人が参加した。企画したのは有識者で構成する近未来研究会。ロボット革命・産

## 解体建物活用し消防訓練

### 解体予定建築物を活用した 実戦的訓練等に関する協定締結式



解体予定建築物を活用した実戦的訓練に関する協定締結式(前列左から2人目が和田浩知・本所消防署長、3人目が中平守・東京都建築士事務所協会墨田支部長、墨田区横川の本所消防署で

もらい、所有者の了解を得て解体建物を使った消防訓練を継続的に行うことが狙いだ。この取り組みで、火災件数の減少に伴う若手消防隊員の現場経験不足を補い、同協会加盟の事務所と災害の予防のポイントを共有するほか、訓練を通じて消防団との連携強化などに結びつけたいとしている。和田浩知署長は「協定を生かして実践的な訓練を重ね、技術を向上し地域の安全に貢献したい」と話した。

【松田嘉徳】

### 墨田 建築士事務所協会と協定

東京消防庁本所消防署は9月29日、解体する建物を活用して消防隊の実践的な訓練を推進するため、都建築士事務所協会墨田支部と初の協定を締結した。同支部には、区内のビルや木造家屋など解体予定建物の情報が集まる。情報を提供して

ナウイルス感染拡大に伴う行動様式の変化により、①除菌や清掃、警備などのエッセンス業務で働くロボット②PCR検査や配

熊井啓監督の10作品を上映 池袋で12日から 社会派から文芸まで 幅広いテーマで国内外